



Network Camera

User Manual

V3.0.0

ネットワークカメラ
ユーザマニュアル

2011年 5月

株式会社ジャバテル



COPYRIGHT NOTICE

Copyright © 2010 by HIKVISION Technology Corp. All rights reserved.

HIKVISION へ書面による許可なしに、電氣的、機械的、磁性的、光学的、化学的、もしくは手動、いかなる形式や手段を用いて、このドキュメントの全てもしくは一部の複製、転送、配信、検索システムに保存やコンピュータ言語を含む他の言語への翻訳を禁じます。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

HIKVISIONネットワークカメラをご導入いただきましてありがとうございます。

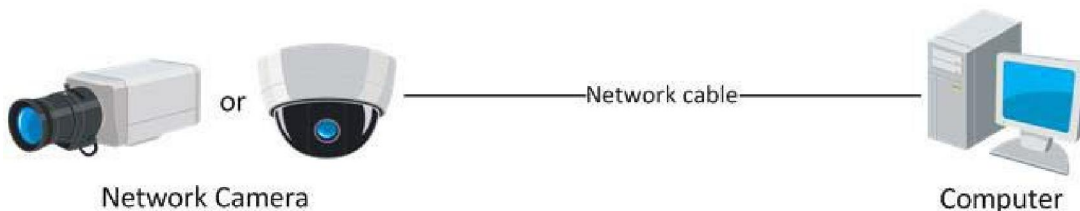
ご使用前に、本マニュアルと、設置マニュアルをよくお読みください。

COPYRIGHT NOTICE	2
1. ネットワークカメラの接続	4
2. ネットワークアクセス	5
2.1. IE ブラウザを経由で	5
2.1.1. ライブビュー	5
2.1.2. パラメーター設定	7
2.2. クライアントソフトウェアを経由	16
2.2.1. クライアントソフトウェアのインストール	16
2.2.2. ライブビュー	19
2.2.3. センサーパラメーター設定	21
3. インターネットに接続	24
3.1. スタティック IP で接続	24
3.2. ダイナミック IP で接続	25
4. Appendix 1 SADP	28
5. Appendix 2 PIN	30

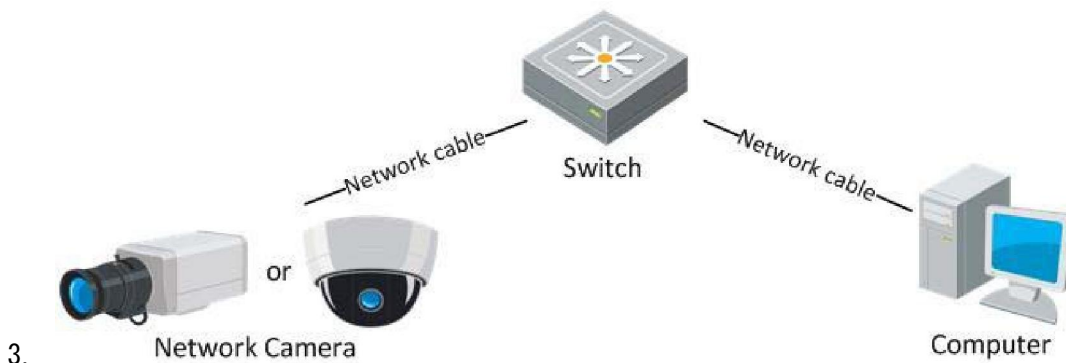
1. ネットワークカメラの接続

下記のように、二つの方法でネットワークカメラに接続することができる

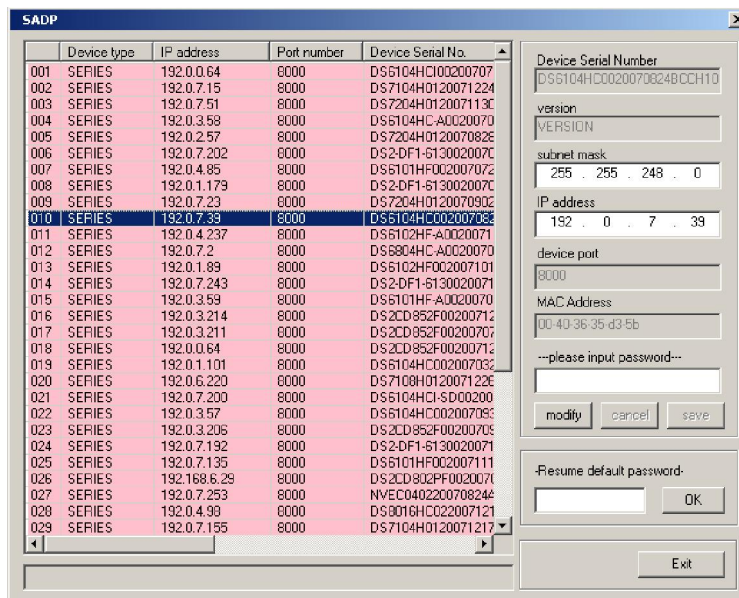
1. PC と直結



2. ハブ、スイッチを経由



ネットワークカメラの管理ホームページを開く前に、カメラの IP アドレスが必要です。SADP ツールで同じネットワーク上のカメラ IP サブネットマスク、ポート番号、シリアル番号、ファームウェアバージョンなどの情報が表示される。



あるカメラを選択して、IP アドレスとサブネットマスクを PC のと同じなネットワークセグメントに合わせる。具体的には、Appendix 1 に参考してください。

注意: デフォルト IP は「192.0.0.64」、デフォルトポートは「8000」、デフ

オルトユーザ名とパスワードは「admin」、「12345」である。

2. ネットワークアクセス

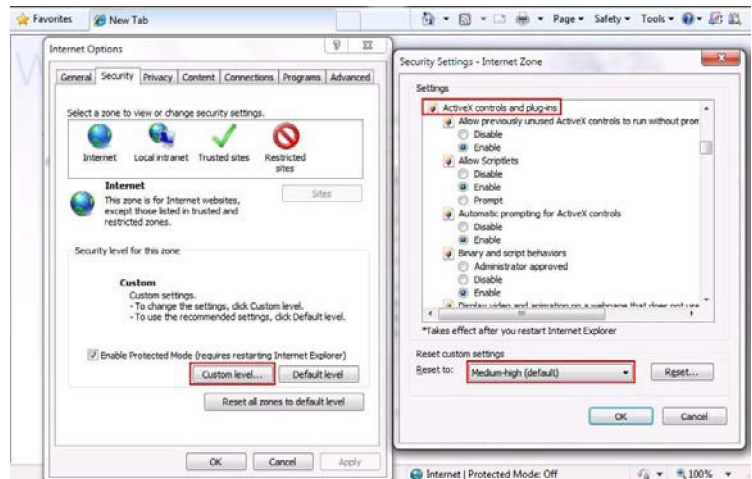
ハードウェアをインストールした後、ライブビューとネットワークを含む各構成を設定することができる。次の2つの方法でカメラを設定できる。

1. IE ブラウザを経由で
2. クライアントソフトウェアを経由で

2.1. IE ブラウザを経由で

IE ブラウザを経由でカメラにアクセスする前に、セキュリティレベルの修正が必要。

IE を開く、「ツール」→「インターネットオプション」→「セキュリティ」→「レベルのカスタマイズ」で「中」に設定するほか、「ActiveX コントロールとプラグイン」を有効にする。



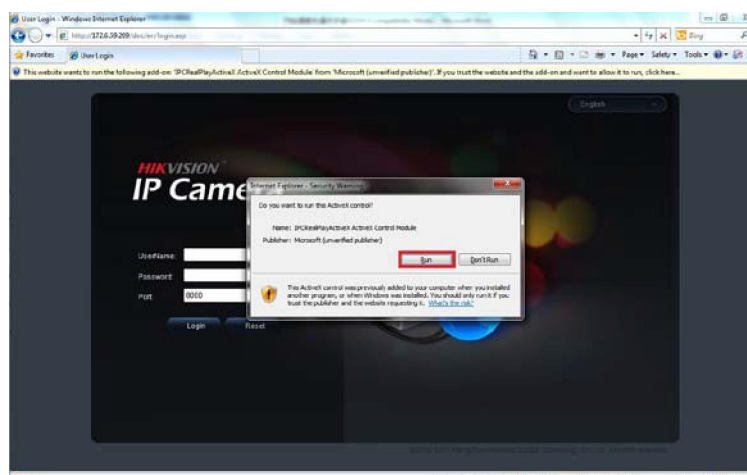
2.1.1. ライブビュー

ステップ 1:
Active-X コントロールとプラグインのインストール

IE でカメラの IP を入力して、ポップアップをクリックする。



ステップ 2:
「run」をクリックして、インストールを開始する



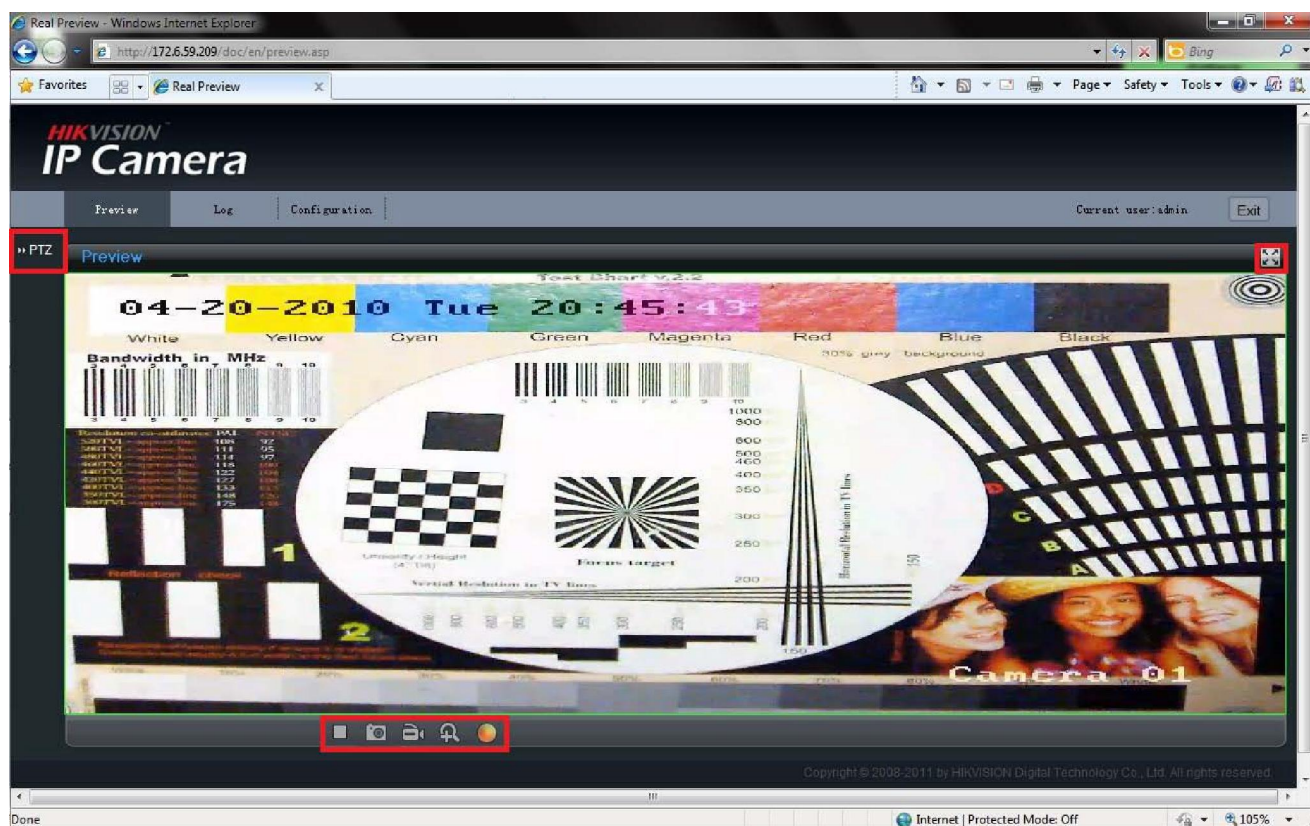
ステップ3:

カメラのユーザ名(デフォルト:admin)、パスワード(デフォルト:12345)とポート(デフォルト:8000)を入力してログインする。










ステップ4:

正常にログインした後、ライブ映像が見ることが可能である



ライブページのアイコン

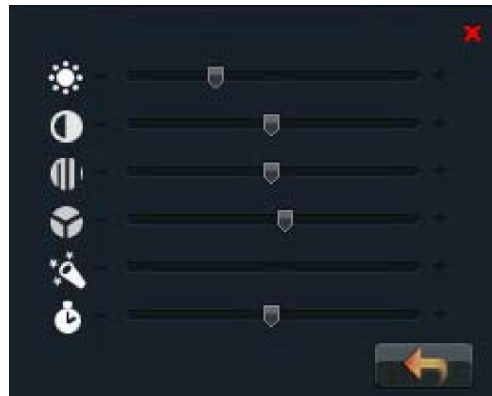
アイコン	説明
	全画面表示モード
	普通表示モード
	プレビュー開始
	プレビュー停止
	スクリーンショット
	録画開始/停止
	デジタルズーム

デジタルズーム

マウスのスクロール操作により映像をズームイン・ズームアウトにすることが可能である。

ビデオパラメーター


アイコン	説明
	明るさ:0-100
	コントラスト:0-100
	彩度:0-100
	色調:0-100
	ゲイン:0-100
	露出時間:0-4000
	リセット




PTZ コントロール

ライブビューページの PTZ タグをクリックして PTZ コントロールパネルを呼び出す。もう一回クリックすると隠すことができる。

方向ボタンを使ってカメラのパン/チルト動作が可能である。また、1 から 7 まで七つの動作スピードを調整することができる。デフォルトスピードは 4 です。

 をクリックして自動スキャン開始する。また、もう一回クリックすれば自動スキャン停止する。他の機能ボタンはズーム、焦点とアイリス調整を実現することができる。

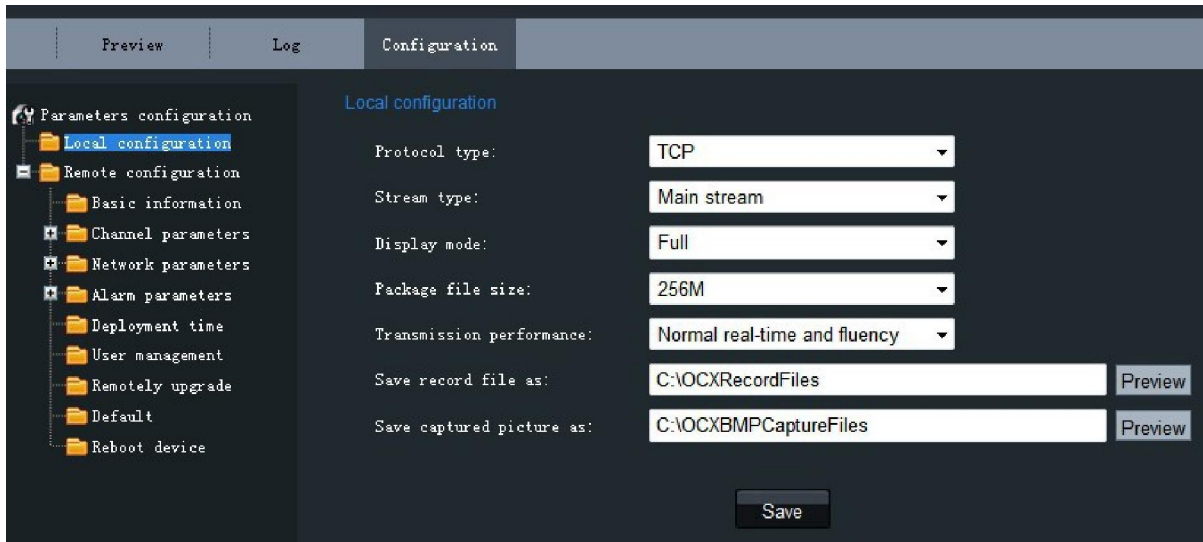
プリセット番号を選択して  をクリックするとプリセットの呼び出しが可能である。



2.1.2. パラメーター設定

「Configuration」をクリックして、パラメーター設定の画面に進む。

2.1.2.1 ローカル設定

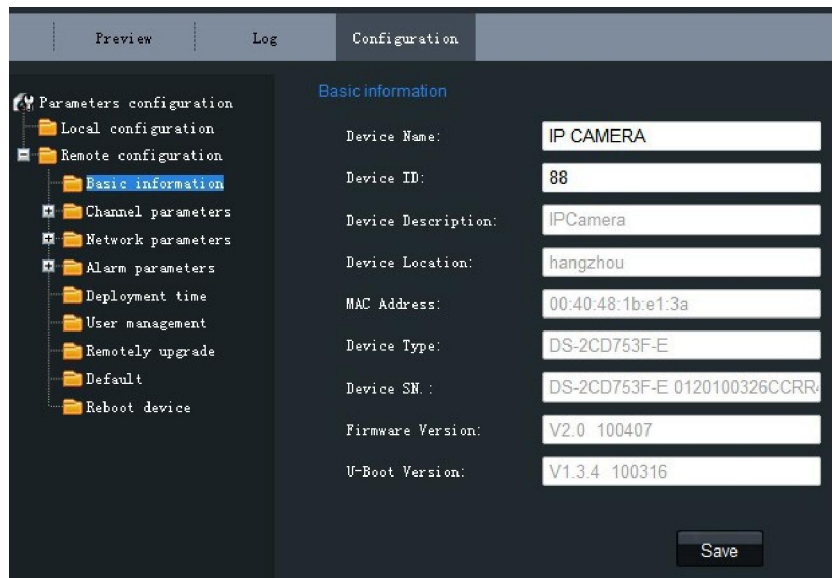


パラメーター	説明
プロトコル	TCP / UDP
ストリーム	メインストリーム/ サブストリーム
表示モード	全画面 ; 4 : 3 ; 16 : 9
ファイルサイズ	128M ; 256M ; 512M
映像転送品質	最小遅延モード;リアルタイム;リアルタイムと良い品質
録画ファイルの保存場所	C:\OCXRecordFiles
スクリーンショットの保存場所	C:\OCXBMPCaptureFiles

2.1.2.2 リモート設定

基本情報：

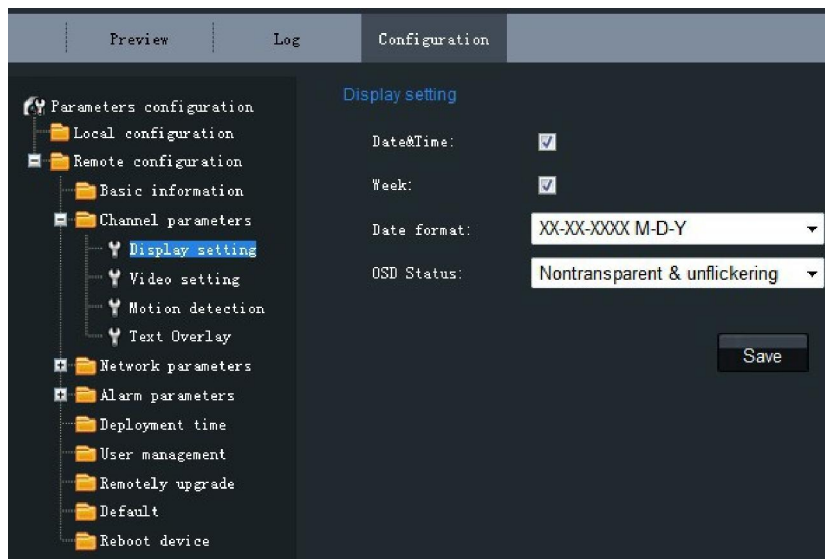
基本情報のページでカメラ名、IDを設定することができる。カメラのシリアル番号、MAC アドレス、ファームウェアバージョンなどの情報の確認は可能である。



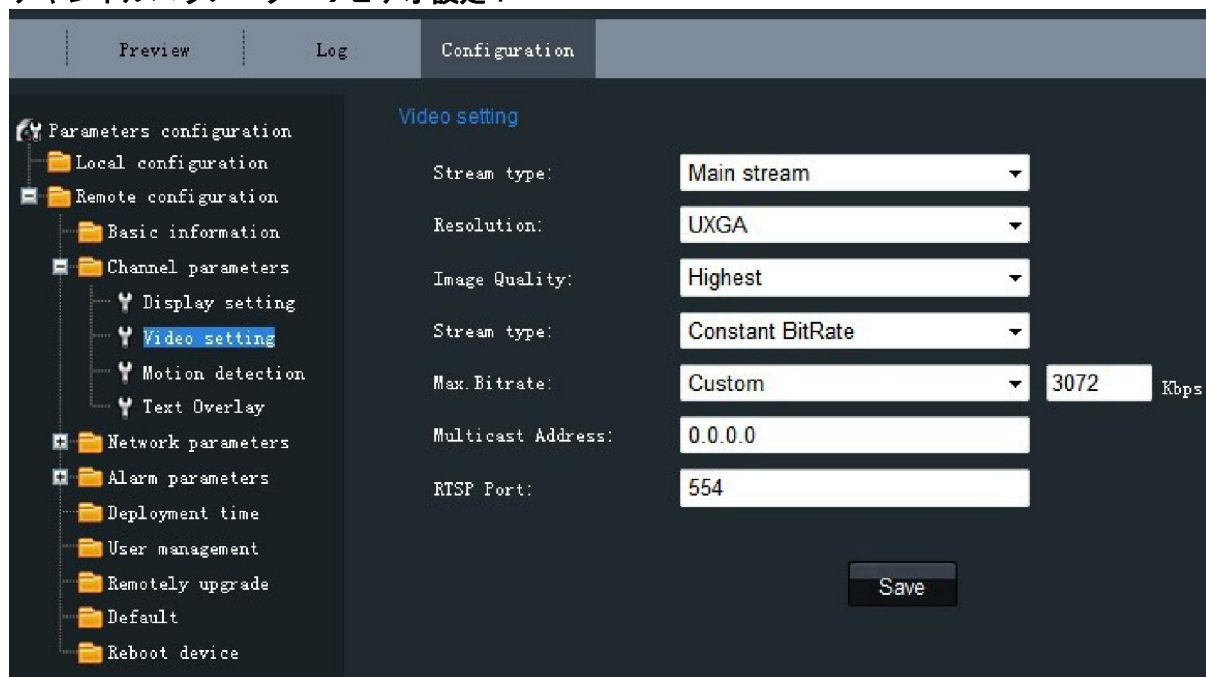
チャンネルパラメーター→
ディスプレイ設定：

違う要求により日付を表示する
かしないか日付の表示フォーマットを設定する。

OSDステータスは透明/点滅；
透明/不点滅；不透明/点滅；
不透明/不点滅、四つのモードを選択することができる。



チャンネルパラメーター→ビデオ設定：



パラメーター	説明
ストリーム	メインストリーム；サブストリーム
解像度	好きな解像度
イメージ品質	最高；高；中；低；最低
ストリーム	固定；可変
マックスビットレート	カスタマイズのビットレート
マルチキャストアドレス	デフォルトで0.0.0.0
RTSP Port	デフォルトで554

チャンネルパラメーター→動体検知：

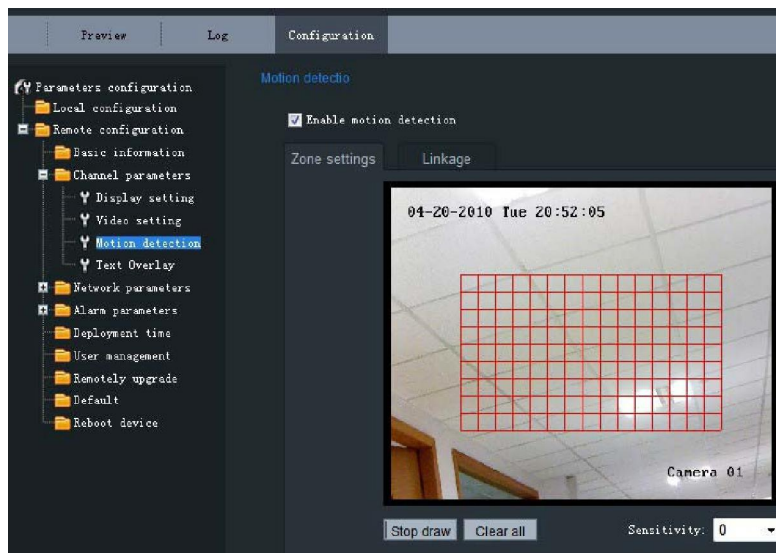
チェックボックスを入れて動体検知を有効にする。

検知領域：

「Start draw」をクリックしてマウスで検知領域を作成する。いくつかの検知領域を作成することが可能である。「stop draw」をクリックして作成を完了する。

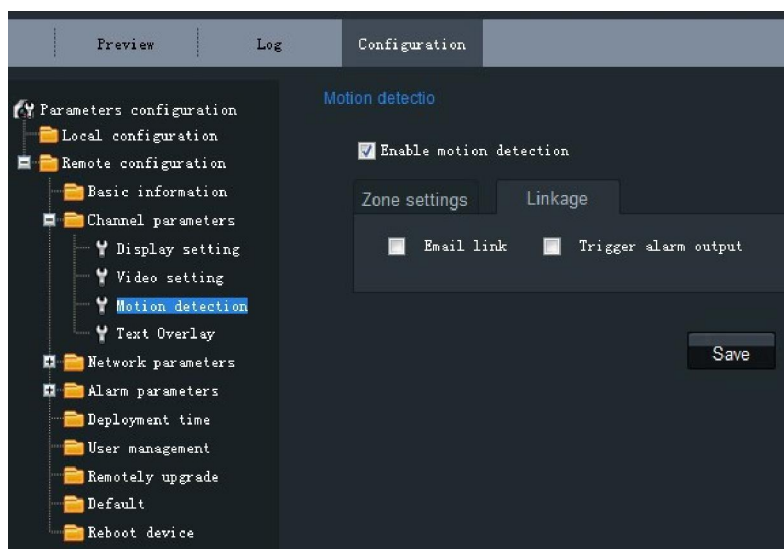
感度：

0 から5まで 6つのレベルの感度を選択できる。感度0は感度を無効にする。



リンク：

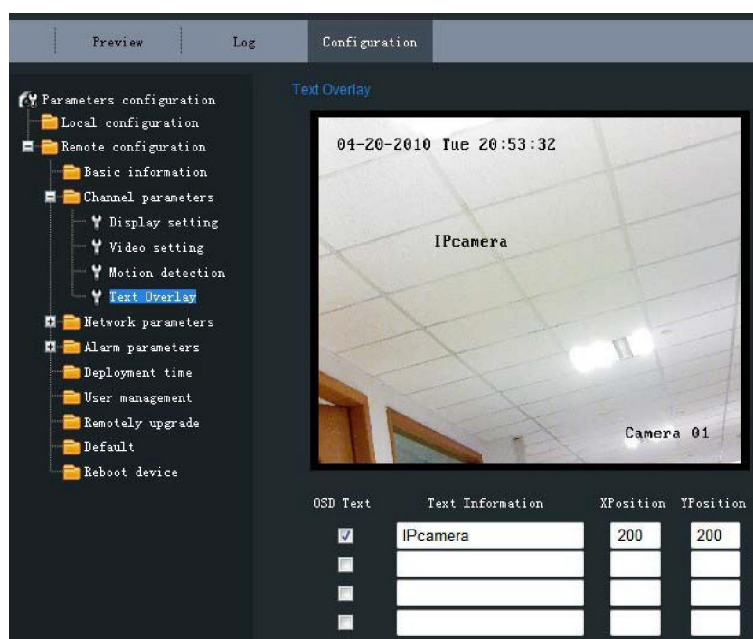
メールとトリガーアラームアウトプットに転送することが可能である。



チャンネルパラメーター→テキストオーバーレイ設定：

「Text Information」でテキストを入力する。「XPosition」と「YPosition」でテキストの位置を決める。「Save」をクリックして設定を完了する。

注意 「XPosition」と「YPosition」は左上から計算すること。



ネットワークパラメーター→ ネットワーク設定：

IP, Subnet mask, Gateway, DNS
を設定する。

The screenshot shows the 'Network setting' configuration page. On the left is a tree view of configuration categories, with 'Network setting' selected. The main area contains the following fields:

- IP Address: 172.6.59.209
- Subnet Mask: 255.255.255.0
- Gateway: 0.0.0.0
- DNS Server: 0.0.0.0

A 'Save' button is located at the bottom right of the form.

ネットワークパラメーター →PPPOE 設定：

チェックボックスを入れ
て有効にする。

「UserName」と「Password」
を入力して「Save」をクリ
ックして設定を完了する。
カメラを再起動したら、グ
ローバル IP を得ることが
できる。

The screenshot shows the 'PPPOE setting' configuration page. On the left is a tree view of configuration categories, with 'PPPOE setting' selected. The main area contains the following fields:

- Enable PPPOE
- PPPOE User Name: [text input]
- PPPOE Password: [text input]

A 'Save' button is located at the bottom right of the form.

ネットワークパラメーター →DDNS 設定：

チェックボックスを入れ
て有効にする。

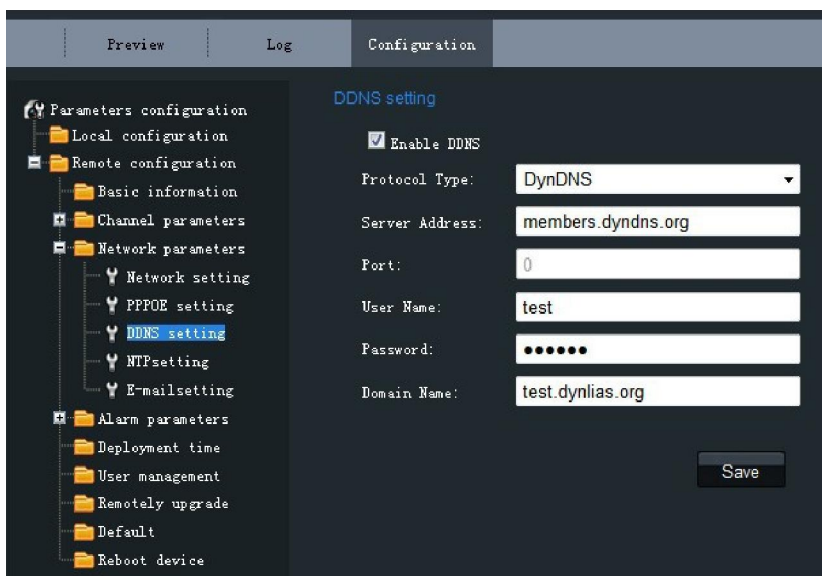
DynDNS と IPServer の二つ
のプロトコルをサポートで
きる。

The screenshot shows the 'DDNS setting' configuration page. On the left is a tree view of configuration categories, with 'DDNS setting' selected. The main area contains the following fields:

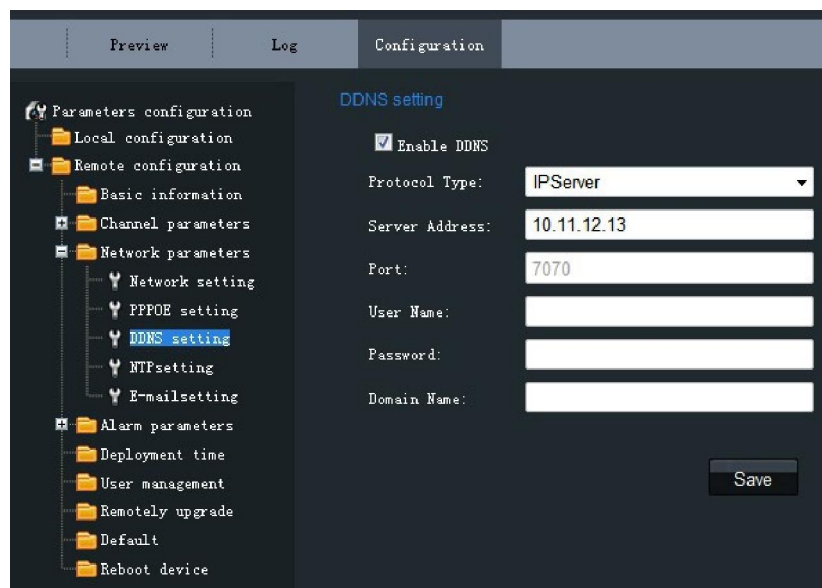
- Enable DDNS
- Protocol Type: DynDNS (dropdown menu)
- Server Address: [text input]
- Port: 0 (text input)
- User Name: [text input]
- Password: [text input]
- Domain Name: [text input]

A 'Save' button is located at the bottom right of the form.

もしプロトコルを DynDNS に設定するならば、DDNS サーバのアドレス、ユーザ名とパスワード、ドメイン名が必要である。



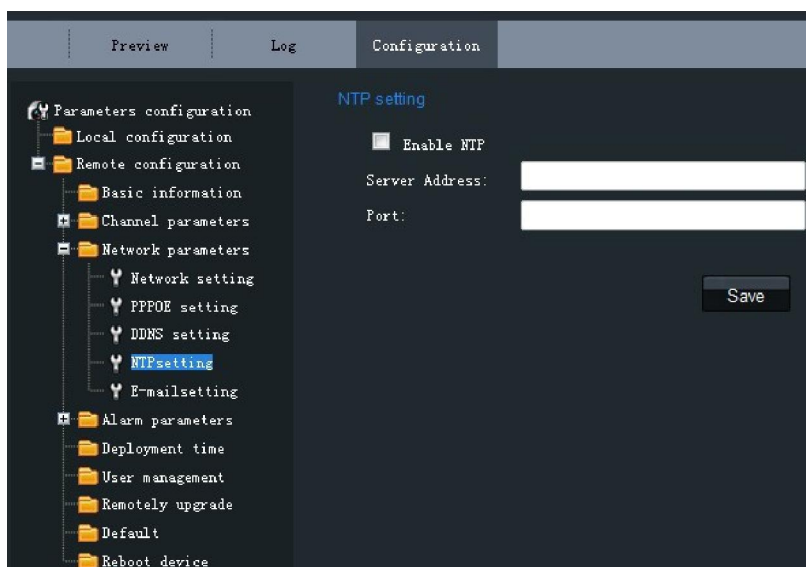
もしプロトコルを IP Server に設定するならば、DDNS サーバのアドレスが必要である。



ネットワークパラメーター
→NTP 設定：

チェックボックスを入れて有効にする。

NTP サーバのアドレスとポート番号を入力する。



ネットワークパラメーター →E-MAIL 設定：

アラームが発生した時に、指定するメールアドレスに送信できる。

Smtplib サーバのアドレス、ポート、ユーザ名とパスワード、送信者と受信者のメールを入力する。「Save」をクリックして設定を完了する。

The screenshot shows a web interface with a navigation menu on the left and a configuration panel on the right. The navigation menu includes 'Parameters configuration', 'Local configuration', 'Remote configuration', 'Basic information', 'Channel parameters', 'Network parameters', 'Alarm parameters', 'Deployment time', 'User management', 'Remotely upgrade', 'Default', and 'Reboot device'. Under 'Network parameters', 'E-mailsetting' is selected. The configuration panel is titled 'Email setting' and contains the following fields: 'SMTP Server:', 'SMTP Port:', 'User Name:', 'Password:', 'E-mail Sender:', and 'E-mail Receiver:'. Each field has a corresponding input box. A 'Save' button is located at the bottom right of the configuration panel.

アラームパラメーター→入力設定：

リレーステータスを「NC」もしくは「NO」に設定する。

リレーのリンケージを「Email」もしくは「Trigger alarm output」に設定する。

The screenshot shows a web interface with a navigation menu on the left and a configuration panel on the right. The navigation menu is the same as in the previous screenshot. Under 'Alarm parameters', 'Alarm input' is selected. The configuration panel is titled 'Alarm input setting' and contains the following fields: 'Relay status:' with a dropdown menu showing 'NC', and 'Linkage' with two checkboxes: 'Email link' and 'Trigger alarm output'. A 'Save' button is located at the bottom right of the configuration panel.

アラームパラメーター→出力設定：

「Output Delay」は、アラームが起こった後、リレー有効になるまでの所要時間である。

この時間は「5 秒、10 秒、30 秒、1 分、2 分、5 分、10 分とマニュアル無効」にすることができる。

The screenshot shows a web interface with a navigation menu on the left and a configuration panel on the right. The navigation menu is the same as in the previous screenshots. Under 'Alarm parameters', 'Alarm output' is selected. The configuration panel is titled 'Alarm output setting' and contains the following field: 'Output delay:' with a dropdown menu showing '5sec'. A 'Save' button is located at the bottom right of the configuration panel.

アラームのスケジュール：

スケジュールの設定は 1 日、もしくは、1 週間の詳細な時間帯で調整できる。

注意

アラームのスケジュールの有効は動体検知、アラーム入力、アラーム出力を設定済み前提です。

	Start Time	Stop time
Monday:	00 : 00	00 : 00
Tuesday:	00 : 00	00 : 00
Wednesday:	00 : 00	00 : 00
Thursday:	00 : 00	00 : 00
Friday:	00 : 00	00 : 00
Saturday:	00 : 00	00 : 00
Sunday:	00 : 00	00 : 00

Description: Set motion detection, alarm input, alarm output of the deployment time

Save

ユーザ管理：

SR	User Name	User Type	IP Address Binding	MAC Address Binding
1	admin	Administrator	0.0.0.0	00:00:00:00:00:00

Add Modify Delete

「admin」ユーザは最大 15 ユーザを追加することが可能である。

ユーザ追加：

「add」をクリックするとユーザ追加のページに進んでユーザ名、パスワード、IP と MAC アドレス、ユーザタイプを設定する。「OK」をクリックして、ユーザ追加を完了する。

User management

User Name:

Password:

IP Address:

MAC Address:

User type:

OK Back

ユーザ編集：

「Modify」をクリックするとユーザ編集のページに進んでユーザ名、パスワード、IP と MAC アドレス、ユーザタイプを編集する。「OK」をクリックして、ユーザ編集を完了する。

注意

「admin」ユーザはパスワードしか編集できない。

User management

User Name:

Password:

IP Address:

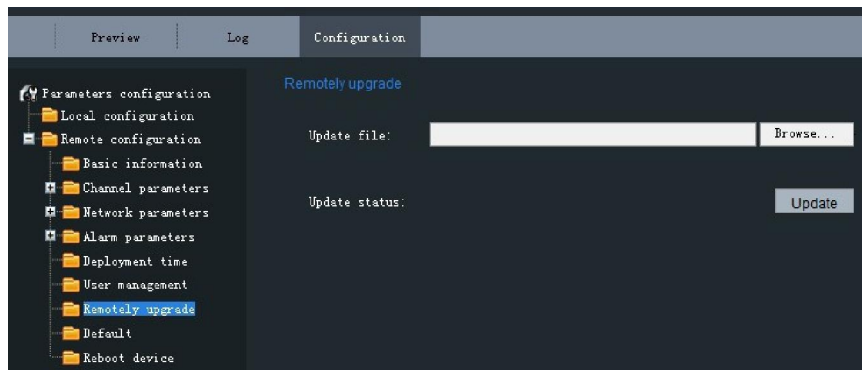
MAC Address:

User type:

OK Back

リモートアップグレード:

「Browse」をクリックしてファームウェアファイルを選択する。「Upgrade」をクリックしてファームアップを開始する。



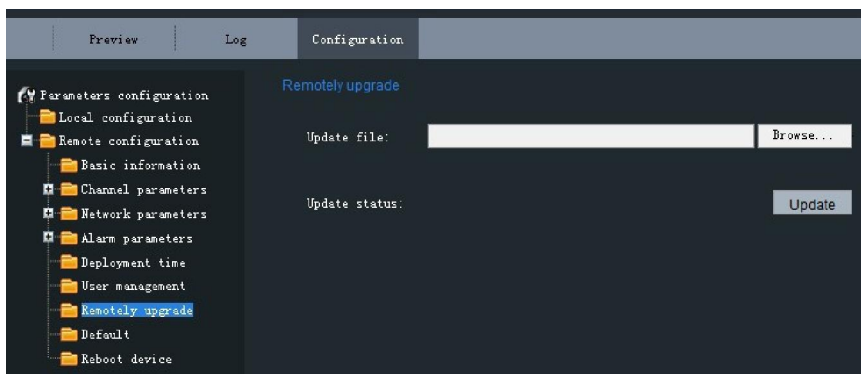
初期化:

「Full Mode」もしくは「Basic Mode」をクリックして初期化する。

注意

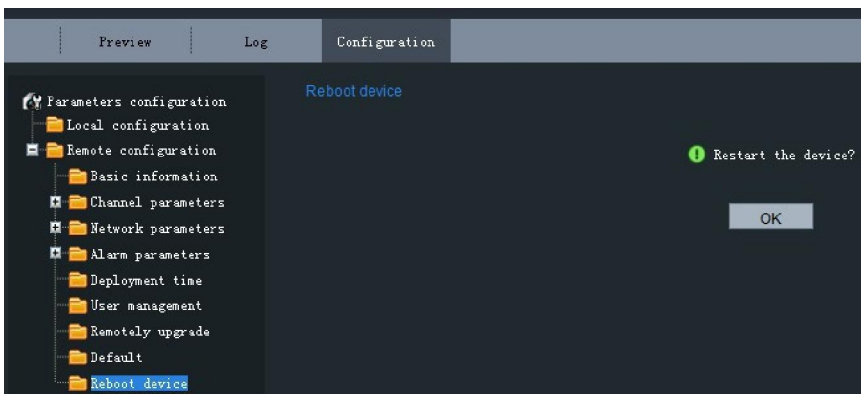
「Full Mode」はIPを含めてすべての設定を初期化する。

「Basic Mode」はネットワーク以外の設定を初期化する。



再起動:

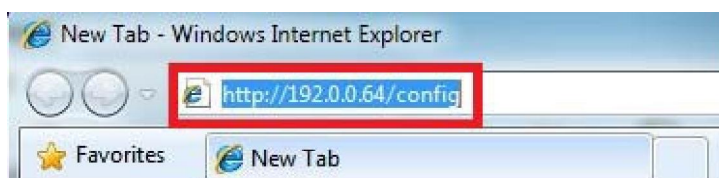
「OK」をクリックして再起動する。



2.1.2.2 アドバンスド設定

注意: この章の設定内容は上級の設定である。

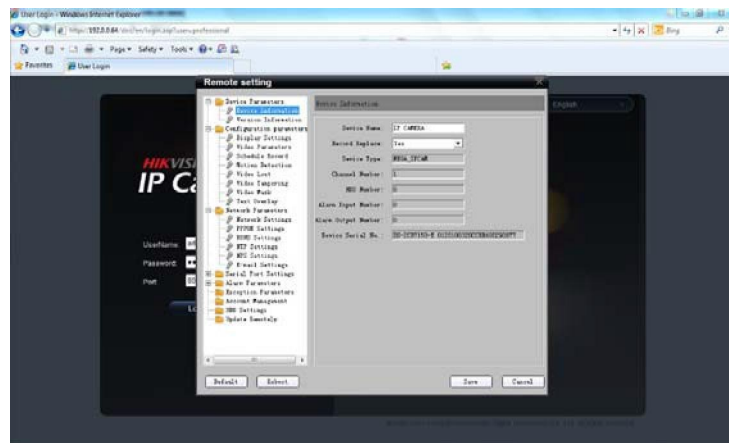
1: IEでカメラの「IP/config」を入力する。



2: カメラのユーザ名(デフォルト:admin)、パスワード(デフォルト:12345)とポート(デフォルト:8000)を入力してログインする。



3: 「Remote Config」の設定項目がポップアップしてくる。その中で「HDD 設定」と「スケジュール録画」などの上級設定がある。

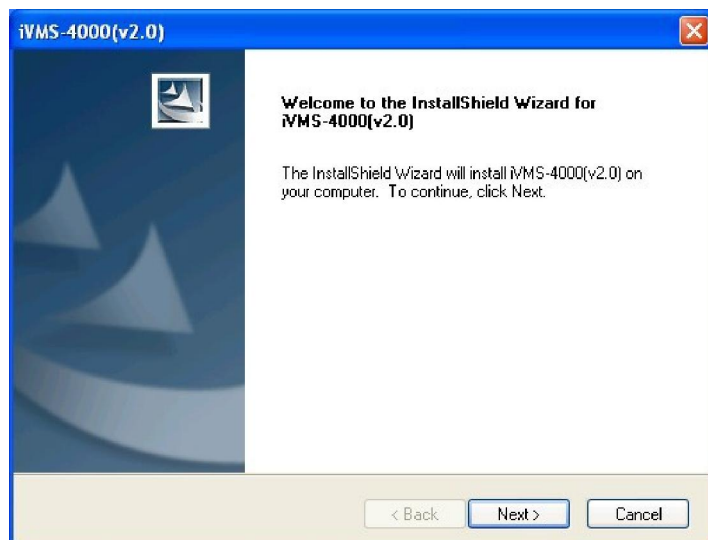


2.2. クライアントソフトウェアを經由

2.2.1. クライアントソフトウェアのインストール

ステップ1:

「Client Software Setup. exe」をダブルクリックしてインストールを開始する。



ステップ2:
ユーザ名と会社名を適当に入力して「Next」をクリックする。

iVMS-4000(v2.0)

Customer Information
Please enter your information.

Please enter your name and the name of the company for which you work.

User Name:
hik

Company Name:
hik

InstallShield

< Back Next > Cancel

ステップ3:
インストール先を選択して次へ。

iVMS-4000(v2.0)

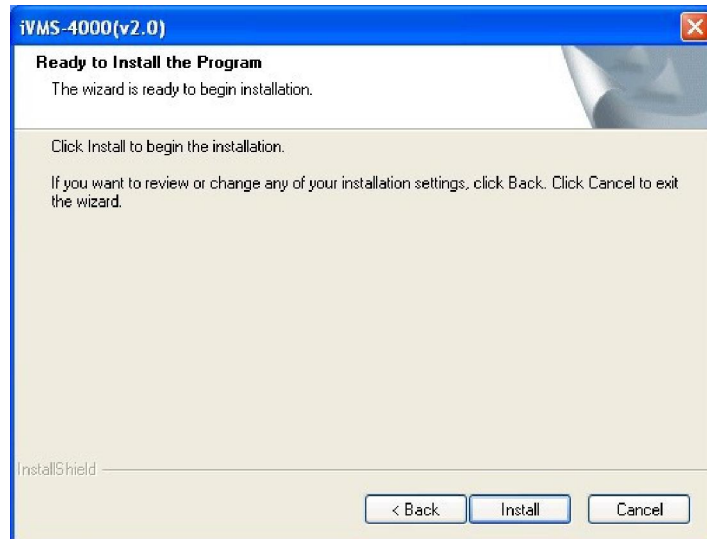
Choose Destination Location
Select folder where setup will install files.

Install iVMS-4000(v2.0) to:
C:\Program Files\iVMS-4000(v2.0) Change...

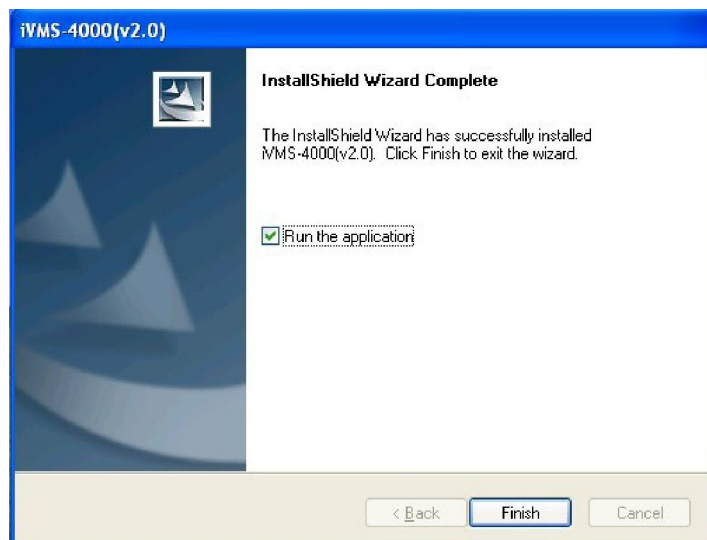
InstallShield

< Back Next > Cancel

ステップ4:
「Install」をクリックしてインストールを開始する。



ステップ5:
「Finish」をクリックしてインストールを完了する。



インストールした後、スタート→全てのプログラムからクライアントソフトウェアを起動することができる。

2.2.2. ライブビュー

デスクトップ、もしくは、スタートメニューから「client software-iVMS-4000 (v2.0)」を起動する。

ステップ1:

初回使用する時、管理者ユーザを作成する必要がある。

「UserName」、「Password」、「Verification」を入力して「OK」をクリックする。



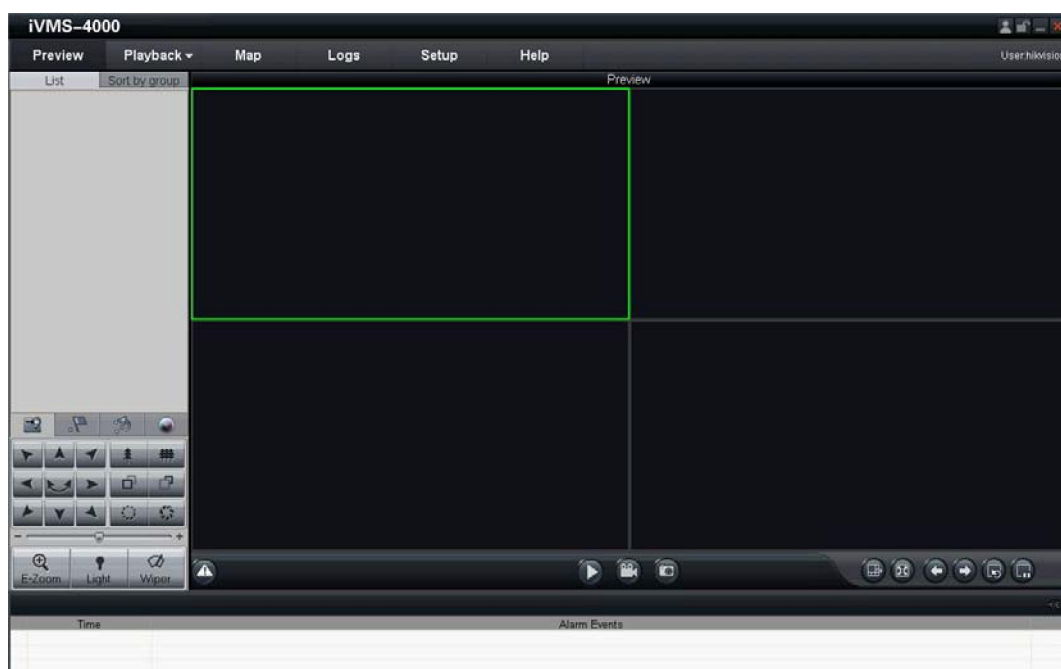
The image shows a dialog box titled "Register administrator" with a close button (X) in the top right corner. The main text inside the dialog reads "Please create an administrator for login!". Below this text are three input fields: "User name:", "Password:", and "Verification:". At the bottom of the dialog are two buttons: "OK" and "Cancel".

ログイン:

ユーザのユーザ名、パスワードを入力してログインする。

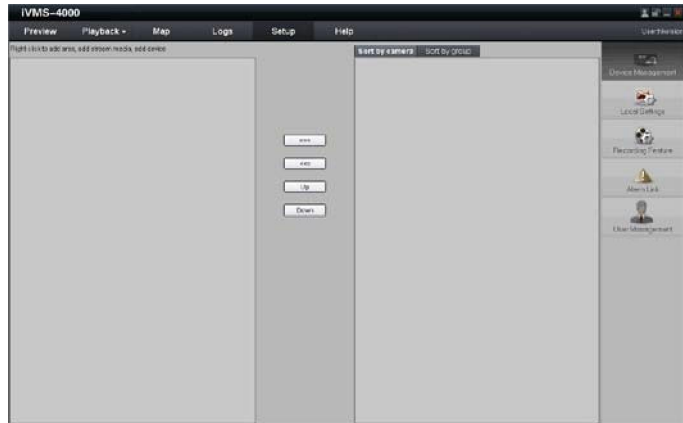


The image shows a dialog box titled "User Login" with a close button (X) in the top right corner. It contains a dropdown menu labeled "User" with a person icon, a text input field labeled "Password" with a key icon, and a checkbox labeled "Automatic Login". At the bottom of the dialog are three buttons: "Modify", "Login", and "Quit".



ステップ 2:

「Setup」をクリックして設定モードに入る。そして、「Device Management」をクリックする。



ステップ 3:

右クリックして「Add Area」をクリックする。



「Area Name」でエリア名を入力する。



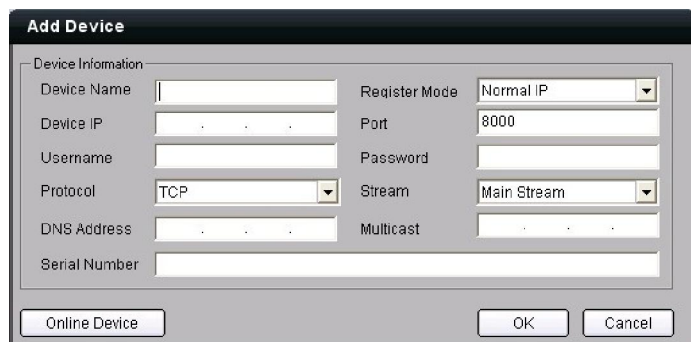
ステップ 4:

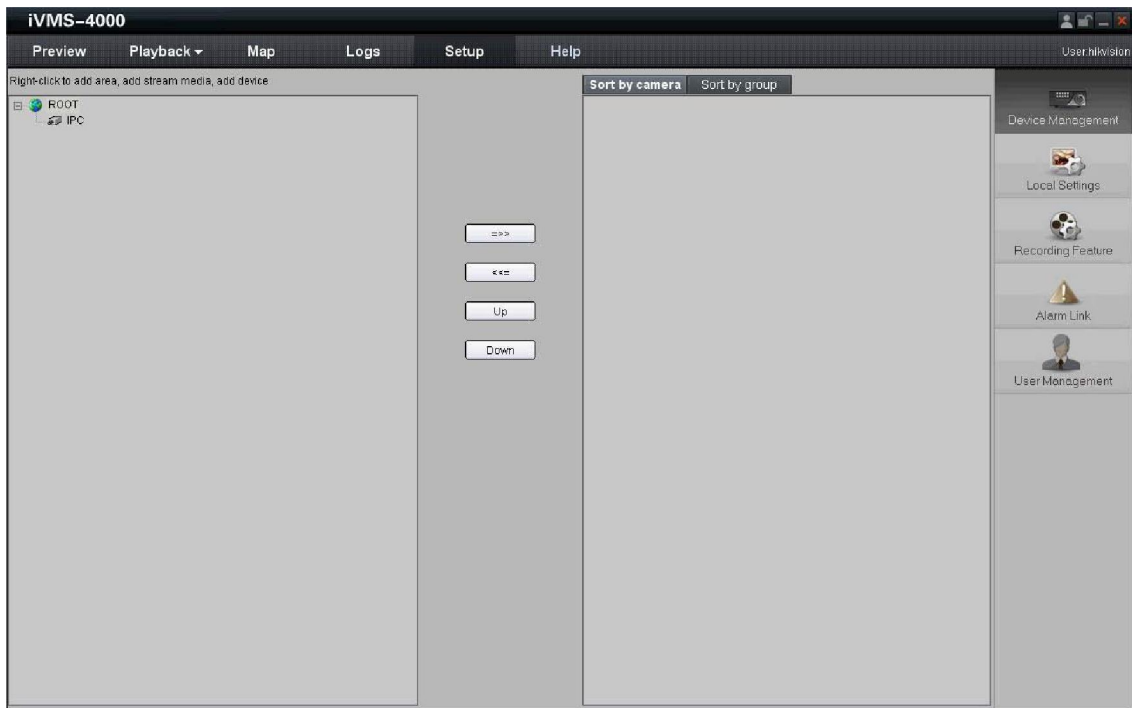
作成したエリアを右クリックする。「Add Device」をクリックして、カメラを追加する。



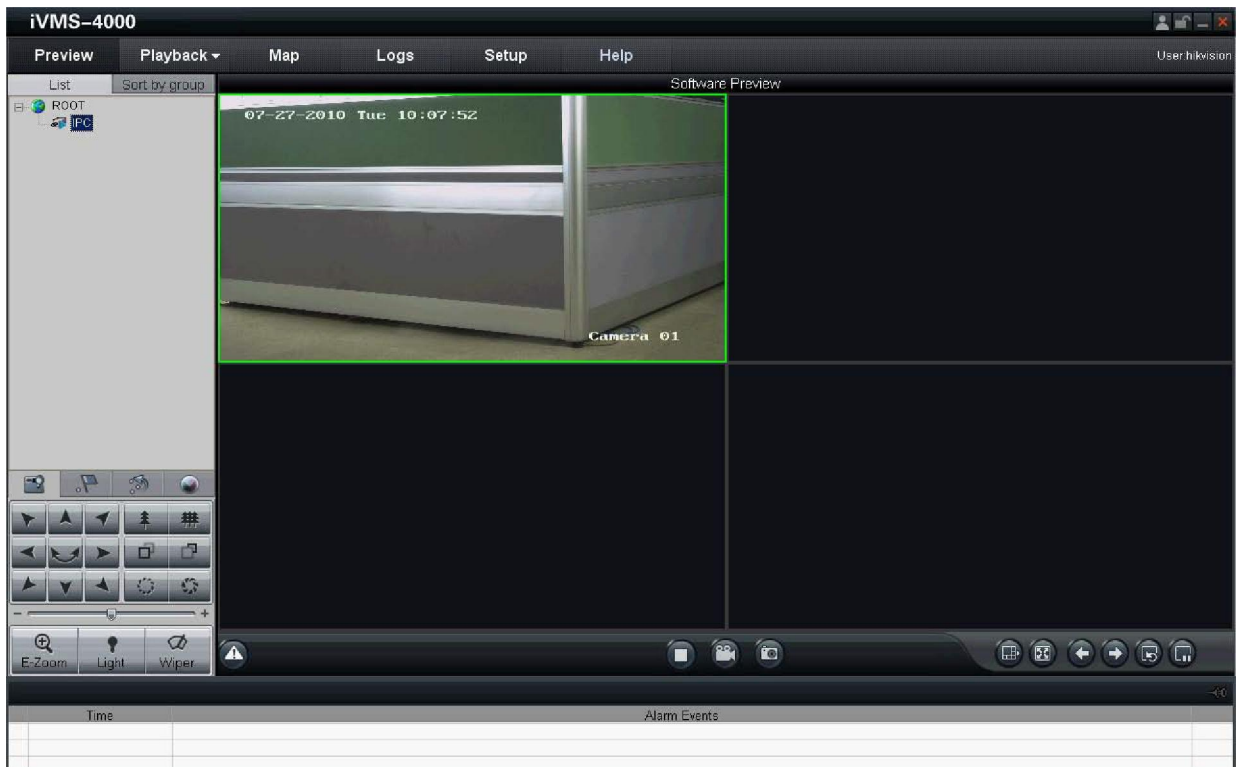
「Device Name」でカメラ名を入力する。「Normal IP」を選択してカメラの IP、ポート、ユーザ名とパスワードを入力する。

「Protocol」で使いたいプロトコル「TCP、UDP、MCAST、RTP」を設定する。使うストリームに対して「Main Stream」もしくは「Sub Stream」を設定する。





ステップ5: 「Preview」 をクリックした後、左側のカメラ名をダブルクリックしてライブ映像が見える。



2.2.3. センサーパラメーター設定

映像の画質を調整するには、次の説明をご参考してください。

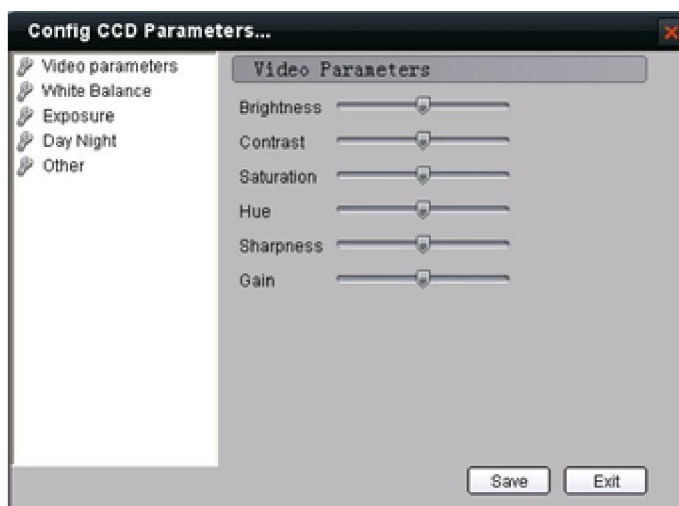
ステップ1:

「Preview」をクリックした後、「Config Sensor Parameters」をクリックする。

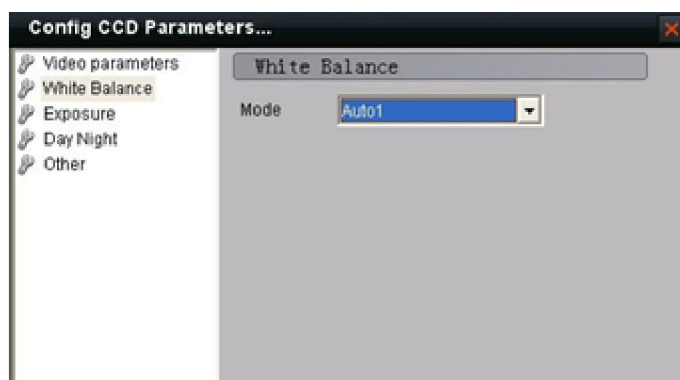


ステップ2: ビデオパラメーター調整

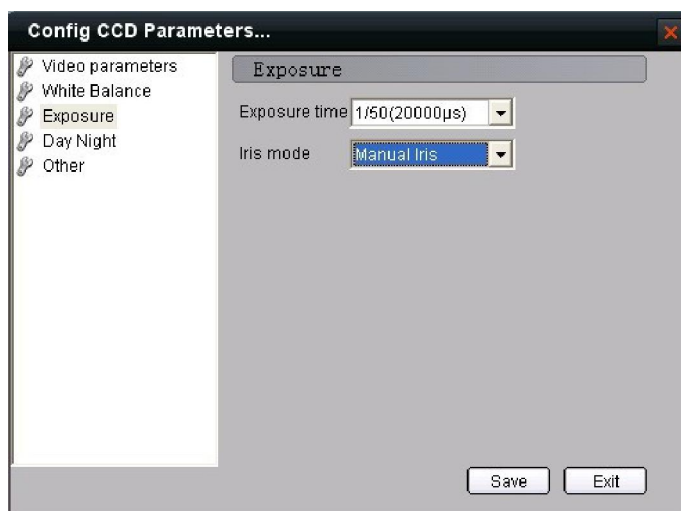
「Brightness 明るさ」、「Contrast コントラスト」、「Saturation 彩度」、「Hue 色調」、「Sharpness 鋭さ」と「Gain ゲイン」を調整する。



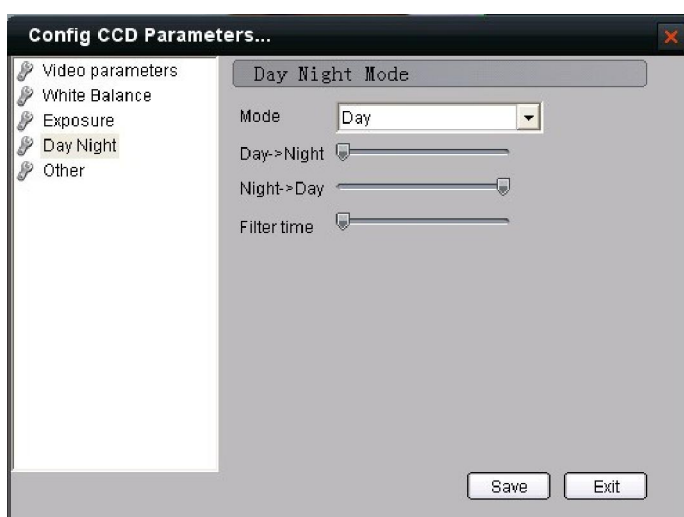
ステップ3: ホワイトバランス設定
ホワイトバランスを「Auto」、もしくは「OFF」に設定する。



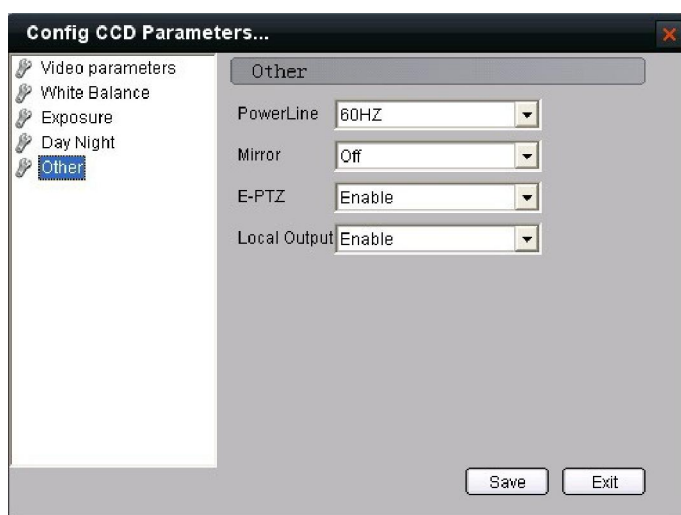
ステップ4: 露出設定
「露出時間」と「アイリスモード」を設定する。



ステップ5: Day/Night モード設定
「Mode」を「Day」、「Night」、もしくは「Auto」に設定する。



ステップ5: 他の設定
「パワーライン」、「ミラー」、「E-PTZ」と「ローカル出力」を設定する。

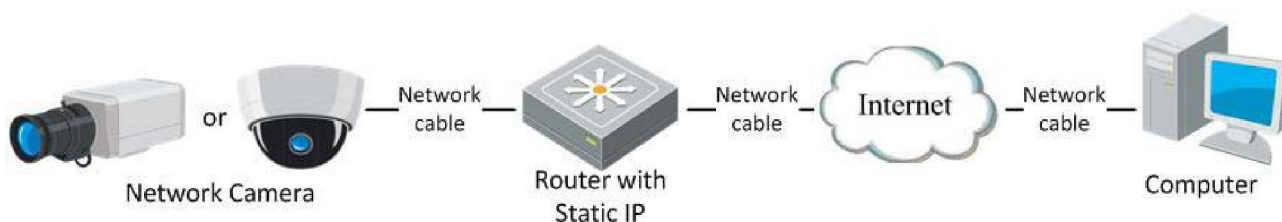


注意:カメラ型番により、メニューの項目が違う可能性がある。

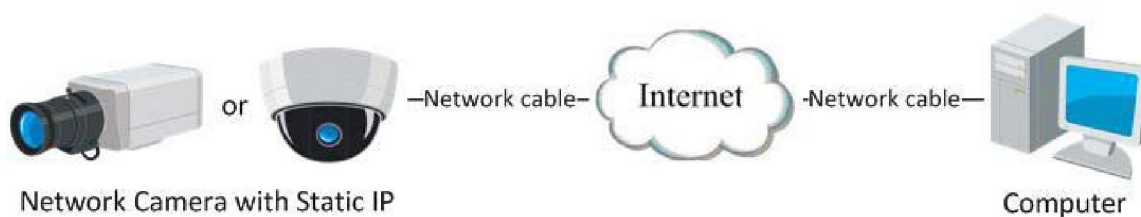
3. インターネットに接続

3.1. スタティック IP で接続

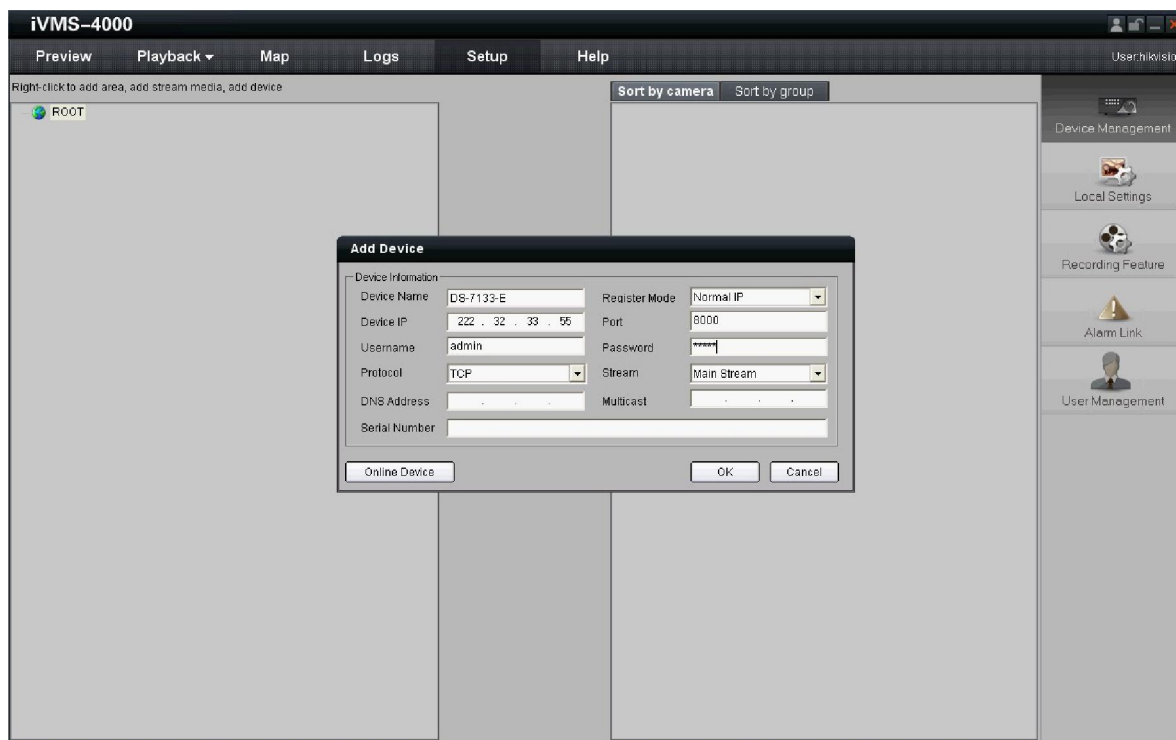
もし ISP からスタティック IP がもらえ、ルータで 80 ポート、8000 ポートも開放すれば、IE からインターネット経由でカメラにアクセスすることができる。



もしくは、ルータを経由しないで直接インターネットでカメラにアクセスする。

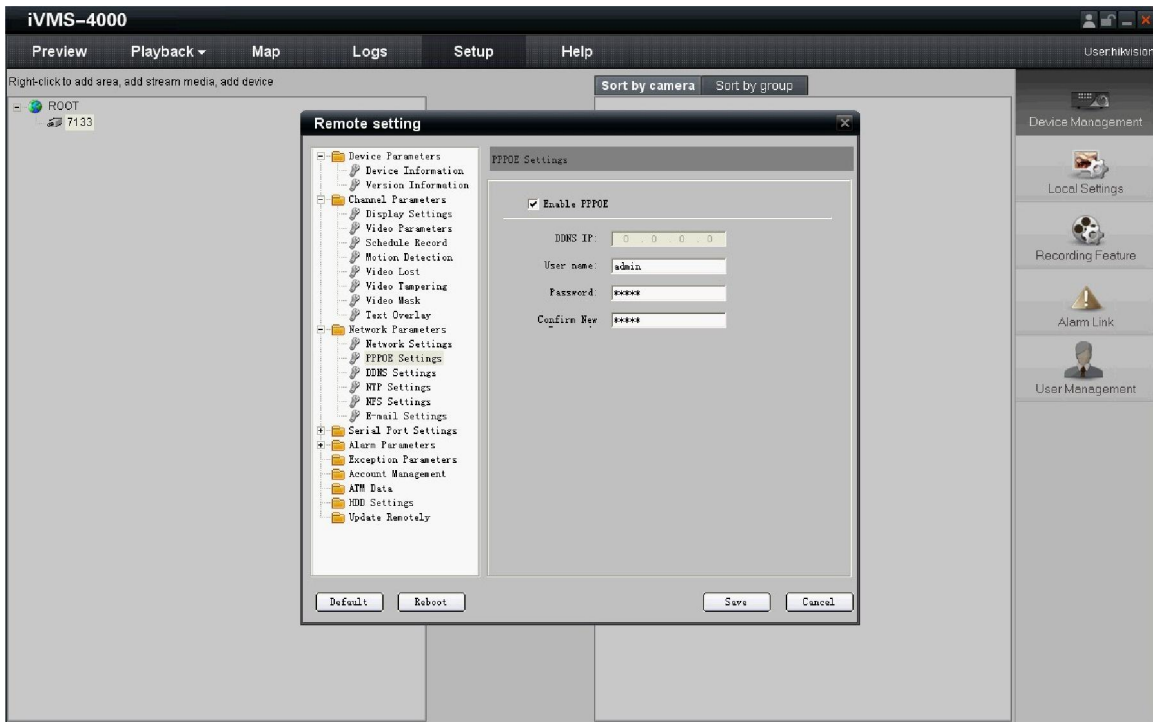


クライアントソフトの方は、カメラ追加ページでカメラのグローバルスタティック IP を入力することである。



3.2. ダイナミック IP で接続

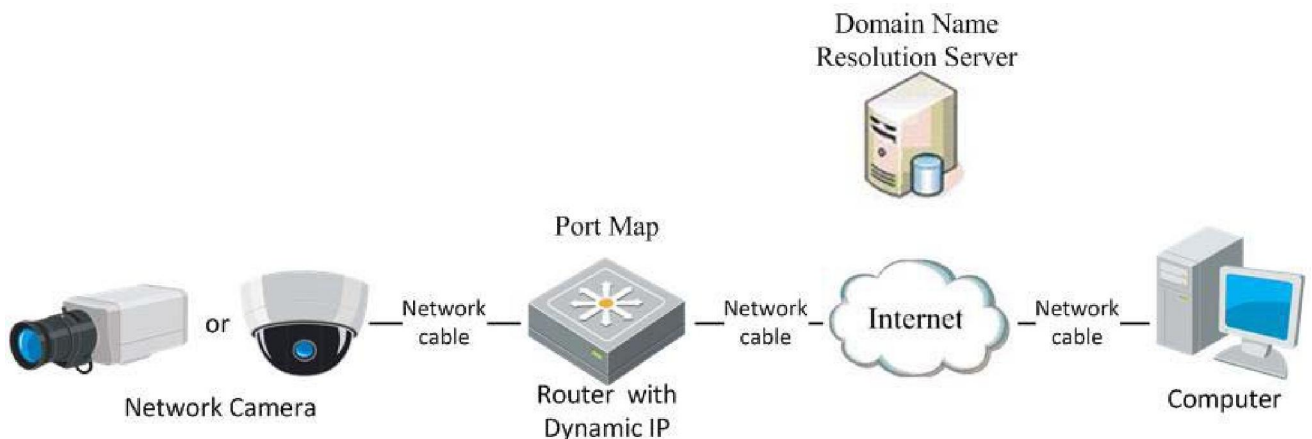
HIKVISION カメラの PPPOE 機能で、グローバル IP を取得してインターネットに接続することができる。手順は「2.1.2.2 リモート設定」をご参照してください。しかし、PPPOE の方法は、毎回、インターネットに接続時に、グローバル IP は固定ではなく、ダイナミックです。



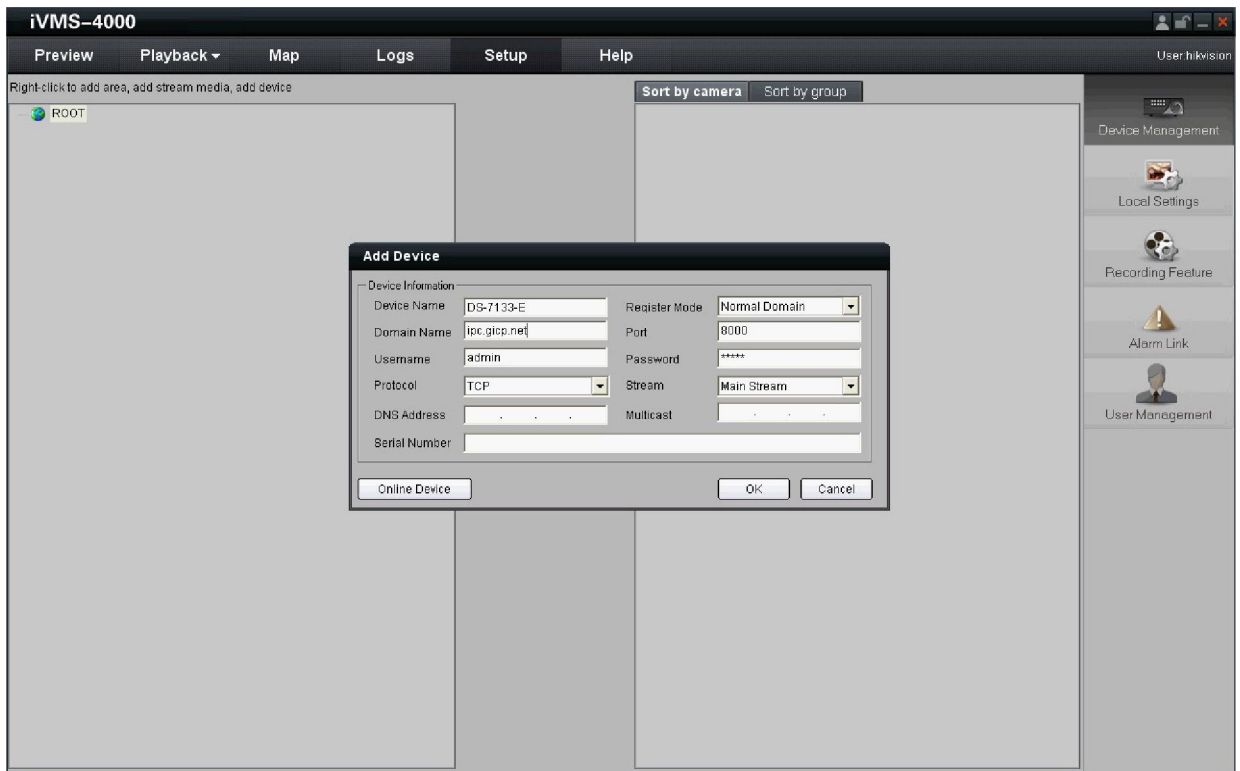
カメラを再起動する場合は、非常に不便、そのため、DDNS への登録が必要である。たとえば、DynDns.com

DDNS は 2 種類がある、ノーマルドメインとプライベートドメイン。

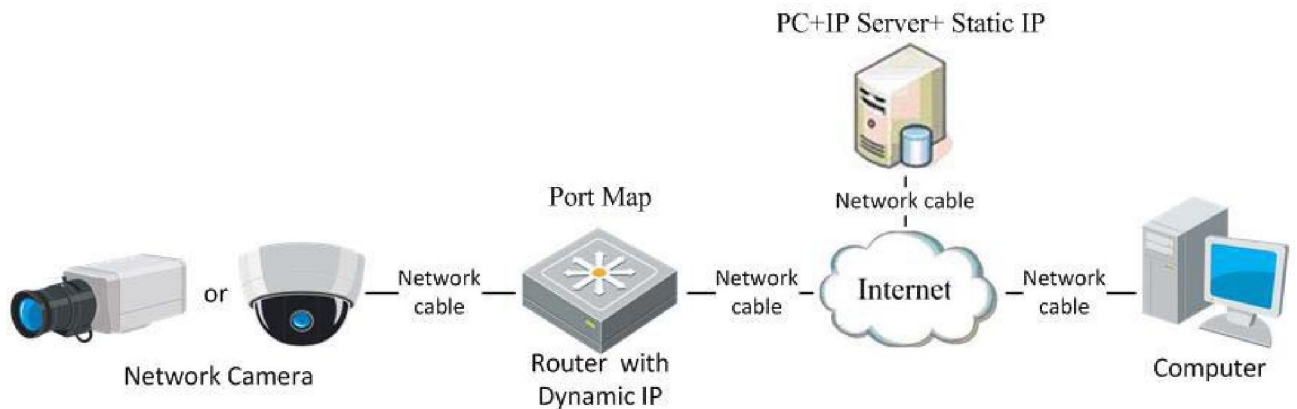
1. ノーマルドメイン



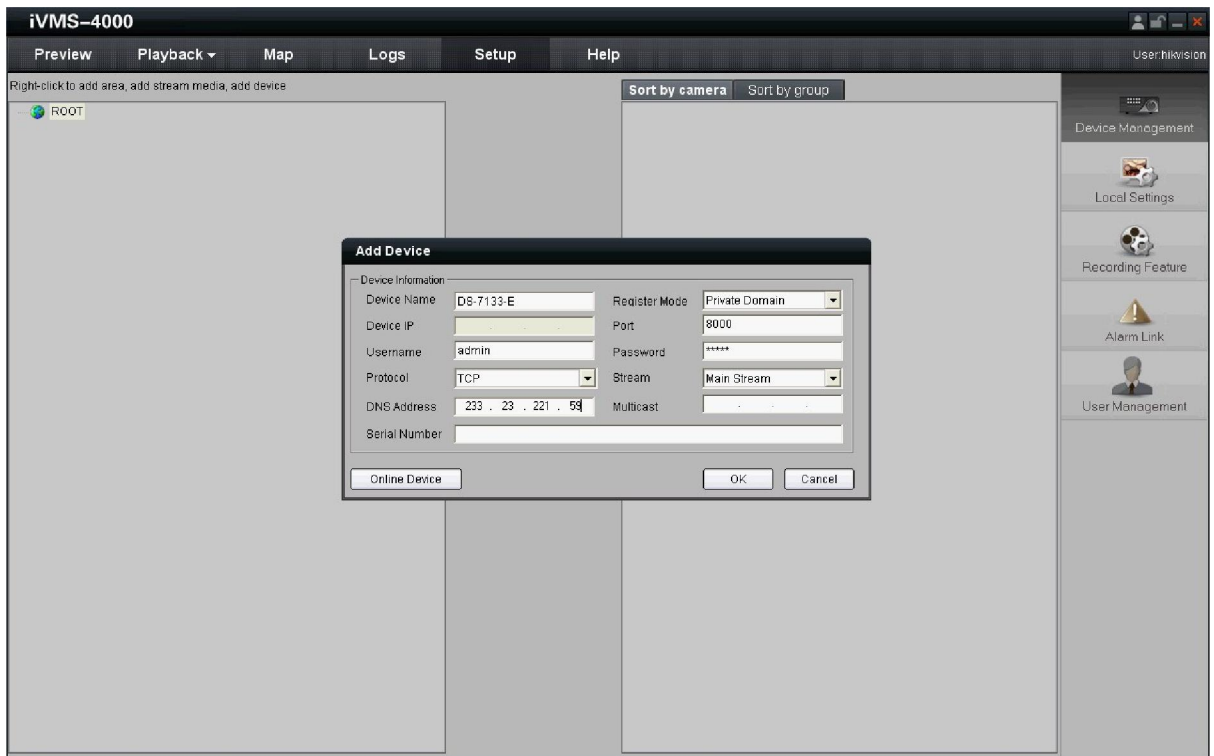
DDNS サービス提供者と契約して下記のようにクライアントソフトでちゃんと設定すれば、ウェブブラウザ、もしくは、クライアントソフトからカメラの IP を代わりに、カメラのドメインでアクセスすることができる。



2. プライベートドメイン



ドメインサービスを運営しているスタティック IP をもっている PC は必要である。カメラが PPPoE を通してインターネットに接続して、IP アドレスを得る時に、名前と IP アドレスを DDNS サーバに送信する。そして、サーバはすべての登録されたカメラからこのカメラを捜し出して、クライアントソフトウェアにその IP アドレスを送る。一旦、クライアントソフトウェアが IP アドレスを得るならば、それはカメラをつなぐことができる。



4. Appendix 1 SADP

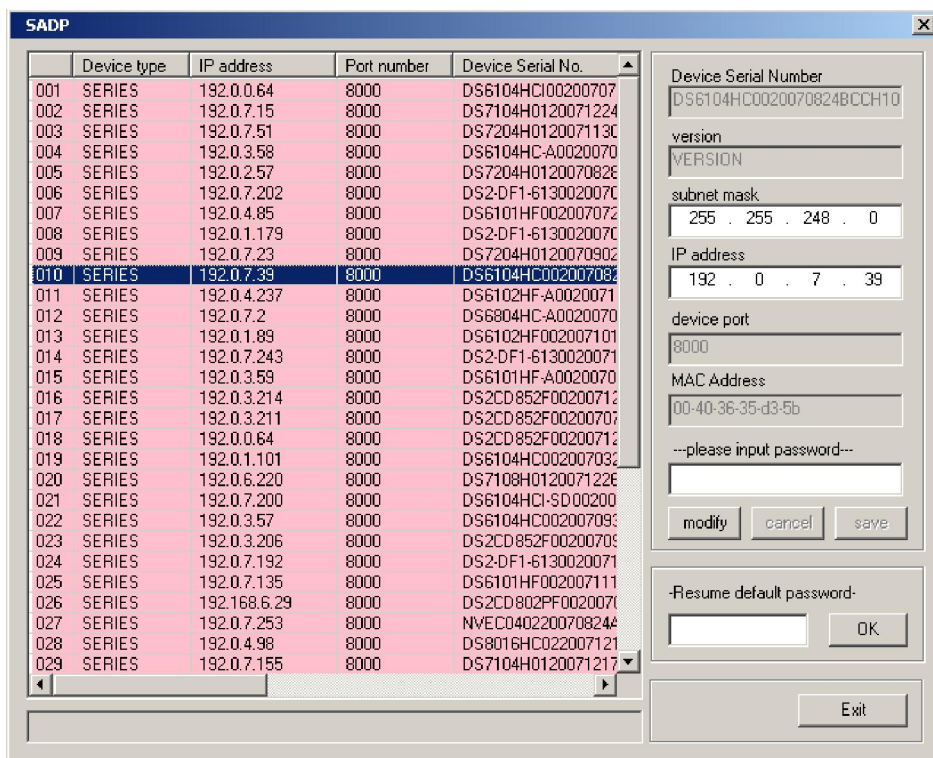
1. 説明

SADP (Search Active Devices Protocol) は、LAN でネットワークカメラを自動的に検索することができるソフトウェアである。ユーザは、カメラの IP アドレスを訪問することなく、IP アドレス、サブネットマスクとデバイスのポートを修正することができる。その上、この装置のスーパー・ユーザのパスワードは、初期化することができる。

使う前に、WinPcap のインストールが必要である。

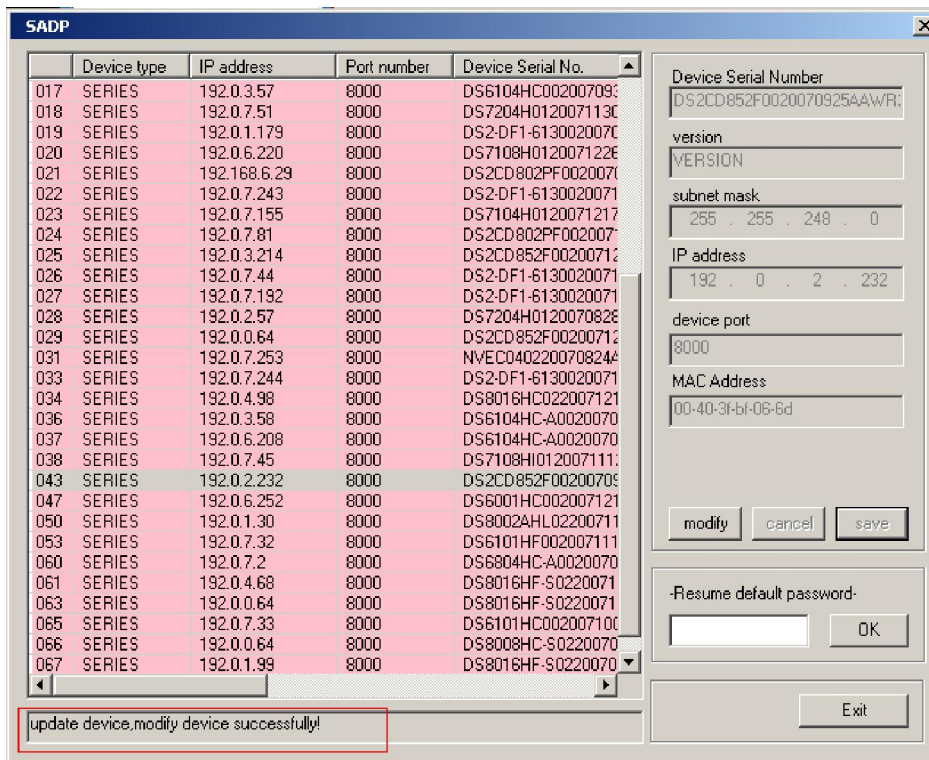
2. カメラサーチ

SADP ツールで同じネットワーク上のカメラ IP サブネットマスク、ポート番号、シリアル番号、ファームウェアバージョンなどの情報が表示される。



3. カメラ IP 修正

修正したいカメラをマウスで選択して、「please input password」でパスワード（デフォルト: 12345）を入力して「modify」をクリックする。下記のように、IP とサブネットマスクを修正する。






4. パスワード初期化

間が一、カメラのパスワードが忘れる場合、SADP でパスワードを初期化することができる。パスワード初期化したいカメラを選択して「Resume default password」で初期化コードを入力して「OK」をクリックする。









注意 初期化コードを使う場合は HIKVISION に連絡してください。

5. Appendix 2 PIN

(1) ストレート

1 (white-orange)		(white-orange)	1
2 (Orange)		(Orange)	2
3 (white-green)		(white-green)	3
4 (blue)		(blue)	4
5 (white-blue)		(white-blue)	5
6 (green)		(green)	6
7 (white-brown)		(white-brown)	7
8 (brown)		(brown)	8

(2) クローズ

1 (white-orange)		(white-orange)	1
2 (orange)		(orange)	2
3 (white-green)		(white-green)	3
4 (blue)		(blue)	4
5 (white-blue)		(white-blue)	5
6 (green)		(green)	6
7 (white-brown)		(white-brown)	7
8 (brown)		(brown)	8

